

2026年3月30日

株式会社沖縄ソフトウェアセンターとの資本業務提携について — 両社の強みを活かした中長期的なパートナーシップ構築 —

第一生命テクノクロス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：安藤 伊佐武、以下「第一生命テクノクロス」）は、株式会社沖縄ソフトウェアセンター（本社：沖縄県那覇市、代表取締役社長：松田 崇、以下「沖縄ソフトウェアセンター」）と、資本業務提携を行うことについて合意しましたので、お知らせいたします。

1. 資本業務提携の背景・目的

第一生命テクノクロスは、第一生命グループのIT・デジタル分野を担う中核会社として、保険・金融分野をはじめとした幅広い領域において、IT・デジタル技術を通じた価値創出に取り組んでいます。

沖縄ソフトウェアセンターは、沖縄を拠点にシステム開発・ITサービスを中心とした事業を展開しており、地域に根差した技術力と人材育成の実績を有しています。

両社は、2004年4月より業務委託関係を開始し、当初は約15名体制でスタートしました。その後、継続的な協業を通じて体制を拡大し、2025年現在では約100名規模にまで達しております。今後は、本資本業務提携を通じて、これまで培ってきた協業関係を一層強化し、それぞれの強みを最大限に活かすことで、事業基盤の強化および中長期的な成長の実現を図るとともに、さらなる事業拡大を見据えて体制を拡充してまいります。

2. 業務提携の内容

本資本業務提携を通じて、両社は主に以下の分野で連携を進めていく予定です。

- （1）人材と品質の安定確保
- （2）経営面の連携強化
- （3）人材育成と人材交流の活発化
- （4）サービス・ソリューションの共同研究

具体的な取り組み内容については、今後、両社で協議のうえ、順次進めてまいります。

3. 資本提携の概要

第一生命テクノクロスが、沖縄ソフトウェアセンターの発行済株式の一部を追加取得し、15%以上の議決権比率を有することで、沖縄ソフトウェアセンターは当社の関連法人等（当

社が出資・人事・取引等を通じて密接な関係を有する法人)となります。本資本提携により、両社の関係をより強固なものとし、長期的なパートナーシップのもとで事業シナジーの創出を図ってまいります。

【会社概要】

第一生命テクノクロス株式会社

所在地：東京都千代田区有楽町一丁目13番1号

事業内容：ITコンサルティング、システム開発・運用、デジタルソリューション提供等
なお、2026年4月1日付で「第一ライフテクノクロス株式会社」に社名変更予定です。

株式会社沖縄ソフトウェアセンター

所在地：沖縄県那覇市銘苅2丁目3番6号

事業内容：システム開発、ITサービス提供等

※本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。今後、予告なく変更される場合があります。